

# 地方の復活 ⇔ 地方(ジガタ)文書の復活 (古文書等各地の記録の復活)



★古文書が日本各地域で“消滅”の危機



★デジカメ撮影(シルバー人材・専業主婦・障がい者・若年無業者等)



**【温故知新 戦略】**  
を地方創生の基礎に  
各地域の「過去の情報」  
に基づいた未来図の作成

★基本技能を養成

- 古文書の **現状** 「廃棄・消滅・経年劣化」「未調査・ホッタラカシ状態」「お蔵入り」「編纂室ゆき」等  
なぜ廃棄? 「汚いから」…………… 解決(デジカメ撮影・分散管理)  
なぜ廃棄? 「読めないから」…………… 解決(人工知能による **解読AI** - **OCR** 将来可能)

- 古文書の **価値** 「先人の 知恵と経験 の集大成」  
「**識字率**が世界最高レベル」であった唯一の証拠  
「世界遺産に相当する」と世界の学者方から賞賛の声  
「唯一無二、地域の独自情報」  
「天災(地震)・人災(戦争)の記録」もあり それらに崩壊されずに遺って在る

- 古文書の **役割** 「郷土を再認識」… 大量な過去情報を「産・官・学・民」で「地域改善を可能に」

- 発掘から公開: 大量な過去情報の発掘 → デジタル化 → 解読(AI) → 公開判断(所有者等) → WEB公開 → 研究対象
- ★公開情報から未来へ → かつての生産食品の再確認 → 世界へ和の食材(レシピ含む)を NET販売・道の駅等 販路の拡大)  
人物・出来事の記録 → 郷土資料センター等の増設 **地域の特性**(石・土壌・動植物等の科学的な再調査) → **地域の未来へ**